

「尿に近い、尿の回数が多い」という症状を頻尿といいます。

一般的には朝起きてから就寝までの排尿回数が8回以上の場合を頻尿といいますが、1日の排尿回数は人によって様々です。で、一概に1日に何回以上の排尿回数が異常とはいえず、8回以下の排尿回数でも自身で排尿回数が多いと感じる場合には頻尿といえます。

【頻尿の原因】 過活動膀胱、残尿（排尿後に膀胱の中に尿が残ること）、多尿（尿量が多いこと）、尿路感染・炎症、腫瘍、心因性に分けることができます。

1 過活動膀胱とは

膀胱に尿が十分に溜まっていないのに、膀胱が自分の意思とは関係なく勝手に収縮するという病状です。症状としては急に尿がしたくなって我慢ができず（尿意切迫感）、1回の排尿量は少なく、トイレに何回も行くようになり、場合によっては尿が間に合わずにもれてしまうこともあります（切迫性尿失禁）。過活動膀胱は日本で800万人以上の男女が罹患する頻度の多い病気です。原因として脳卒中、パーキンソン病などの脳や脊髄

の病気のために膀胱のコントロールが効かなくなること、前立腺肥大症による排尿障害のために膀胱が過敏になることなどで発生しますが、加齢による老化現象として起こったり、原因が不明（明らかな基礎疾患がない）のことも少なくありません。

2 残尿とは

排尿後も膀胱内に尿が残る状態をいいます。膀胱内に残尿があると、結果的に尿を溜められる膀胱のスペースが減少するため、1回の排尿量は少なく、何回もトイレに行くようになります。

原因として、前立腺肥大症による排尿障害が進行すること、また糖尿病や腰椎椎間板ヘルニア、子宮がん・直腸がんの手術などで、膀胱を収縮させる神経が障害され、膀胱がうまく収縮できなくなるとして排尿障害が引き起こされることで発生します。

3 多尿とは

膀胱や尿道に問題がなくても、糖尿病などの内分泌疾患、水分の多量摂取、薬剤（利尿剤）による尿量増加が頻尿の原因となります。この場合には、1回の排尿量は正常（150〜200ml以上）であるにも関わらず、

何回もトイレに行くことになります。

4 尿路感染症とは

膀胱炎や前立腺炎などの尿路感染が起けると、膀胱の知覚神経が刺激されて頻尿になります。また間質性膀胱炎は原因不明で、膀胱に慢性的な炎症を起こす病気ですが、長期間続く頻尿、膀胱

5 腫瘍とは

膀胱内にできる腫瘍の多くは膀胱がんです。膀胱がんの重要な症状は血尿ですが、まれに膀胱刺激症状として頻尿がみられることがあります。

6 心因性頻尿とは

膀胱・尿道の病気もなく、また尿量も問題ないにも関わらず、トイレのことが気になって何回もトイレに行ってしまう状態です。心因性なので、夜寝てしまえば排尿のことを気にすることはないので、通常夜間の頻尿はないことが多く、朝起床時の排尿量は正常です。以上のように、頻尿といっても原因はさまざまであり、対処法も異なります。生活習慣を見直しても改善しない頻尿は、泌尿器科専門医への受診をお勧めします。

日曜・休日に実施している医療機関

午前10時～午後4時

月日	場所	施設名	科目	電話(048)	場所	施設名	科目	電話(048)	
11	3	新座	いしもと脳神経外科・内科	脳外・内	483-7111	朝霞	大野眼科クリニック	眼	424-3733
	4	志木	かまた内科クリニック	内・消内・糖内	472-7070	新座	志木耳鼻咽喉科医院	耳・気	472-9555
	10	朝霞	鈴木内科	内・小	473-6611	志木	福島脳神経外科・内科クリニック	脳外・神内・内	474-3000
	17	新座	くりはら内科クリニック	内・消内・循内	042-438-6606	和光	中川眼科	眼	465-1144
	23	和光	西谷医院	内・小・循内	461-2226	新座	牧田産婦人科医院	産婦	478-1151
	24	新座	坂本医院	内	481-4839	志木	内田耳鼻咽喉科医院	耳・気・外	473-3387



※当番医は変更になる場合があります。確認してからお出かけください。